



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3284 URL <http://www.hoosiers.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 哲也  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 伊久間 努 TEL 03-3287-0704  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	26,582	21.6	1,609	△2.9	1,410	1.3	1,013	11.0
28年3月期第3四半期	21,864	19.2	1,657	6.4	1,393	6.5	912	△18.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,028百万円 (14.5%) 28年3月期第3四半期 898百万円 (△19.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	36.71	36.17
28年3月期第3四半期	30.32	30.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	90,681	22,102	24.4
28年3月期	74,585	21,891	29.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 22,099百万円 28年3月期 21,888百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	12.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	39.1	5,400	69.6	5,000	77.8	3,300	79.8	119.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	31,555,600株	28年3月期	31,555,600株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,972,300株	28年3月期	3,406,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	27,596,137株	28年3月期3Q	30,094,339株

自己株式数については、当四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式330,275株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 売上実績	10
(2) 販売実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は861戸1区画7棟、引渡戸数は571戸1区画7棟、当第3四半期連結会計期間末の管理戸数は12,669戸となっております。その結果、当第3四半期連結累計期間における業績として、売上高26,582,597千円（前年同四半期比21.6%増）、営業利益1,609,430千円（前年同四半期比2.9%減）、経常利益1,410,964千円（前年同四半期比1.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,013,168千円（前年同四半期比11.0%増）を計上いたしました。

不動産開発事業、戸建・アパート事業、不動産投資事業及びシニア事業において、分譲マンション及び戸建住宅の多くは、工事途中で契約が進捗いたしますが、その売上高は売買契約成立時ではなく、建物完成後の顧客への引渡時に計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの業績を示しますと、次のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、セグメント利益又は損失の算定方法を変更しており、前年同期比較については、変更後のセグメント利益又は損失の算定方法により作成したセグメントごとの数値で開示しております。

詳細は、3. 四半期連結財務諸表（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）当第3四半期連結累計期間の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載の通りであります。

## (I) 不動産開発事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高12,654,039千円（前年同四半期比4.8%減）、営業利益585,087千円（前年同四半期比39.9%減）を計上いたしました。

## ① 不動産売上高

「デュオヴェール飯田橋」「デュオヒルズ浜寺公園」などマンション328戸の引渡により、売上高12,202,942千円（前年同四半期比2.6%減）を計上いたしました。

## ② 販売手数料収入

「ウエリスつくば研究学園レジデンス」などの売上高49,270千円（前年同四半期比87.9%減）を計上いたしました。

## ③ 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高389,622千円（前年同四半期比41.0%増）を計上いたしました。

## ④ その他収入

ローン取扱手数料等、売上高12,203千円（前年同四半期比85.3%減）を計上いたしました。

## (II) 戸建・アパート事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高6,287,118千円（前年同四半期比27.0%増）、営業利益324,669千円（前年同四半期比60.1%増）を計上いたしました。

## ① 不動産売上高

「デュオアベニュー練馬大泉」「デュオアベニュー高幡不動」など戸建住宅139戸、アパート3棟の引渡により、売上高6,254,245千円（前年同四半期比26.6%増）を計上いたしました。

## ② その他収入

ローン取扱手数料の他、賃貸収入等を合わせまして、売上高32,873千円（前年同四半期比168.9%増）を計上いたしました。

## (Ⅲ) 不動産投資事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高3,689,977千円（前年同四半期比120.9%増）、営業利益575,614千円（前年同四半期比106.2%増）を計上いたしました。

## ① 不動産売上高

たな卸資産の売却等により、売上高2,826,090千円（前年同四半期比164.5%増）を計上いたしました。

## ② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高686,542千円（前年同四半期比48.3%増）を計上いたしました。

## ③ その他収入

カプセルホテル、商業施設の運営等により、売上高177,344千円（前年同四半期比27.4%増）を計上いたしました。

## (Ⅳ) 不動産関連サービス事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高2,569,661千円（前年同四半期比137.1%増）、営業損失29,367千円（前年同四半期営業損失12,605千円）を計上いたしました。

## ① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヴェール飯田橋」「フォレストィア中央林間」などの管理受託を新たに開始し、売上高883,563千円（前年同四半期比8.7%増）を計上いたしました。

## ② スポーツクラブ運営収入

スポーツクラブの運営等により、売上高1,298,485千円を計上いたしました。

## ③ その他収入

保険代理事業、生活サービス事業及び工事受託事業を中心に、売上高387,612千円（前年同四半期比43.1%増）を計上いたしました。

## (Ⅴ) シニア事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高1,370,053千円（前年同四半期比57.9%増）、営業利益17,869千円（前年同四半期比91.2%減）を計上いたしました。

## ① 不動産売上高

シニア向け分譲マンション「デュオセーヌ緑山」の引渡により、売上高1,329,615千円（前年同四半期比54.6%増）を計上いたしました。

## ② その他収入

デイサービスの運営等により、売上高40,437千円（前年同四半期比457.6%増）を計上いたしました。

## (Ⅵ) その他

PFI事業により、売上高11,746千円（前年同四半期比479.1%増）、営業損失10,273千円（前年同四半期営業損失13,245千円）を計上いたしました。

当期の引渡計画に対する契約進捗は下記のとおり好調であり、特に収益に大きく寄与する自社分譲マンションでは96.7%が契約済みとなっております。平成29年3月期引渡予定自社分譲マンション・戸建は、12月末時点で1,008戸の契約が進捗しております。

平成29年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
自社分譲マンション・戸建	1,120戸	1,008戸	90.0%

(注) 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末におきまして、事業用地の仕入れ、借入の増加及び連結子会社が2社増加したこと等により、資産合計が90,681,876千円（前連結会計年度末比21.6%増）、負債合計が68,579,499千円（前連結会計年度末比30.1%増）、純資産合計が22,102,376千円（前連結会計年度末比1.0%増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想は、当第3四半期の業績及び販売状況が順調に進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であることから、平成28年5月13日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

#### （追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

#### （役員株式給付信託）

当社は、平成28年6月25日開催の株主総会決議に基づき、平成28年8月10日より、取締役（社外取締役を除く）および当社のグループ会社の取締役（以下、「取締役等」という。）に対する業績連動型株式報酬制度として「役員株式給付信託」（以下、「本信託」という。）を導入しております。

##### （1）取引の概要

本信託の導入に際し、「取締役株式給付規程」を新たに制定しております。当社は、制定した取締役株式給付規程に基づき、将来給付する株式を予め取得するために、信託銀行に金銭を信託し、信託銀行はその信託された金銭により当社株式を取得しました。

本信託は、取締役株式給付規程に基づき、取締役等にポイントを付与し、そのポイントに応じて、取締役等に株式を給付する仕組みです。

##### （2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、179,999千円及び330,275株であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,822,376	13,923,121
売掛金	64,641	165,416
商品	—	28,519
販売用不動産	10,034,710	8,293,949
仕掛販売用不動産	30,705,244	41,504,813
前払費用	1,504,936	1,978,455
繰延税金資産	469,504	292,562
その他	1,166,554	1,741,604
貸倒引当金	△2,070	△2,677
流動資産合計	57,765,898	67,925,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,851,885	5,784,961
機械装置及び運搬具（純額）	5,481	16,419
工具、器具及び備品（純額）	62,518	166,729
土地	8,354,614	9,331,592
建設仮勘定	1,630,903	3,476,486
有形固定資産合計	14,905,403	18,776,189
無形固定資産		
のれん	590,173	1,643,868
その他	49,357	76,378
無形固定資産合計	639,531	1,720,246
投資その他の資産	1,274,848	2,259,675
固定資産合計	16,819,783	22,756,110
資産合計	74,585,681	90,681,876
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,911,416	966,125
短期借入金	2,103,700	6,261,700
1年内償還予定の社債	210,000	252,000
1年内返済予定の長期借入金	12,372,417	11,240,948
未払法人税等	478,619	112,084
前受金	4,272,305	5,177,806
賞与引当金	103,165	75,275
その他	3,404,698	2,892,831
流動負債合計	24,856,323	26,978,772
固定負債		
社債	515,000	668,000
長期借入金	26,315,918	39,625,615
繰延税金負債	556,473	509,845
退職給付に係る負債	1,088	98,618
資産除去債務	163,986	223,217
その他	285,347	475,430
固定負債合計	27,837,814	41,600,726
負債合計	52,694,137	68,579,499

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,400,240	2,400,240
資本剰余金	—	13,712
利益剰余金	21,217,795	21,698,958
自己株式	△1,714,370	△2,013,690
株主資本合計	21,903,666	22,099,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,277	—
その他の包括利益累計額合計	△15,277	—
新株予約権	3,155	3,155
純資産合計	21,891,543	22,102,376
負債純資産合計	74,585,681	90,681,876



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	21,864,964	26,582,597
売上原価	16,530,020	20,461,638
売上総利益	5,334,943	6,120,958
販売費及び一般管理費	3,677,518	4,511,528
営業利益	1,657,424	1,609,430
営業外収益		
受取利息	15,433	26,764
解約金収入	13,316	85,433
受取手数料	20,380	8,422
投資事業組合運用益	—	88,139
その他	8,895	61,327
営業外収益合計	58,025	270,087
営業外費用		
支払利息	274,723	381,129
支払手数料	29,102	74,919
その他	18,354	12,503
営業外費用合計	322,180	468,553
経常利益	1,393,269	1,410,964
特別損失		
投資有価証券評価損	—	18,055
特別損失合計	—	18,055
税金等調整前四半期純利益	1,393,269	1,392,908
法人税、住民税及び事業税	238,540	308,487
法人税等調整額	242,256	71,252
法人税等合計	480,797	379,740
四半期純利益	912,472	1,013,168
親会社株主に帰属する四半期純利益	912,472	1,013,168

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	912,472	1,013,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,889	15,277
その他の包括利益合計	△13,889	15,277
四半期包括利益	898,583	1,028,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	898,583	1,028,446
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	戸建・ アパート事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	シニア事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	13,289,720	4,951,609	1,670,460	1,083,733	867,412	2,028	21,864,964	—	21,864,964
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	13,500	2,393	8,192	19,269	—	43,355	△43,355	—
計	13,289,720	4,965,109	1,672,854	1,091,925	886,681	2,028	21,908,319	△43,355	21,864,964
セグメント利益又は損失(△)	973,748	202,761	279,143	△12,605	203,308	△13,245	1,633,110	24,313	1,657,424

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去5,400千円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益18,913千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	戸建・ アパート事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	シニア事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	12,654,039	6,287,118	3,689,977	2,569,661	1,370,053	11,746	26,582,597	—	26,582,597
セグメント間の 内部売上高又は振替高	10,000	13,500	109,385	63,359	28,903	—	225,148	△225,148	—
計	12,664,039	6,300,618	3,799,362	2,633,021	1,398,956	11,746	26,807,745	△225,148	26,582,597
セグメント利益又は損失(△)	585,087	324,669	575,614	△29,367	17,869	△10,273	1,463,601	145,829	1,609,430

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△2,187千円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益148,016千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「不動産関連サービス事業」において、第1四半期連結会計期間に当社が株式会社スポーツアカデミーの株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、のれんが増加しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては782,578千円であります。

「不動産関連サービス事業」において、第2四半期連結会計期間に当社が株式会社宮の森スポーツの株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、のれんが増加しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては342,475千円であります。

## 3 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「不動産販売事業」、「不動産管理事業」の2区分から、「不動産開発事業」、「戸建・アパート事業」、「不動産投資事業」、「不動産関連サービス事業」、「シニア事業」および「その他」の6区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 4. 補足情報

## (1) 売上実績

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (千円)	売上高 (千円)	
(I) 不動産開発事業			
① 不動産売上高	12,523,412	12,202,942	△2.6
② 販売手数料収入	407,150	49,270	△87.9
③ 賃貸収入	276,386	389,622	41.0
④ その他収入	82,771	12,203	△85.3
不動産開発事業合計	13,289,720	12,654,039	△4.8
(II) 戸建・アパート事業			
① 不動産売上高	4,939,385	6,254,245	26.6
② その他収入	12,224	32,873	168.9
戸建・アパート事業合計	4,951,609	6,287,118	27.0
(III) 不動産投資事業			
① 不動産売上高	1,068,280	2,826,090	164.5
② 賃貸収入	463,004	686,542	48.3
③ その他収入	139,174	177,344	27.4
不動産投資事業合計	1,670,460	3,689,977	120.9
(IV) 不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	812,920	883,563	8.7
② スポーツクラブ運営収入	—	1,298,485	—
③ その他収入	270,812	387,612	43.1
不動産関連サービス事業合計	1,083,733	2,569,661	137.1
(V) シニア事業			
① 不動産売上高	860,160	1,329,615	54.6
② その他収入	7,252	40,437	457.6
シニア事業合計	867,412	1,370,053	57.9
(VI) その他	2,028	11,746	479.1
合計	21,864,964	26,582,597	21.6

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。

3 不動産開発事業、戸建・アパート事業、不動産投資事業及びシニア事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

## (2) 販売実績

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	603戸 1区画 1棟 17,828,089 千円	661戸 3区画 1棟 21,314,862 千円 (- %)	551戸 4区画 1棟 12,930,563 千円 (- %)	713戸 1区画 1棟 26,212,388 千円 (- %)
戸建・ アパート事業	10戸 1区画 1棟 357,411 千円	142戸 1区画 2棟 5,990,558 千円 (- %)	117戸 1区画 1棟 4,939,385 千円 (- %)	35戸 1区画 1棟 1,408,584 千円 (- %)
不動産 投資事業	5戸 1区画 1棟 144,947 千円	20戸 1区画 1棟 1,000,369 千円 (- %)	23戸 1区画 1棟 1,068,280 千円 (- %)	2戸 1区画 1棟 77,036 千円 (- %)
シニア事業	11戸 1区画 1棟 338,364 千円	69戸 1区画 1棟 2,666,520 千円 (- %)	29戸 1区画 1棟 860,160 千円 (- %)	51戸 1区画 1棟 2,144,724 千円 (- %)
合計	629戸 1区画 1棟 18,668,811 千円	892戸 3区画 3棟 30,972,310 千円 (- %)	720戸 4区画 2棟 19,798,388 千円 (- %)	801戸 1区画 1棟 29,842,732 千円 (- %)

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	650戸 1区画 1棟 24,993,437 千円	528戸 1区画 1棟 14,944,602 千円 (70.1 %)	382戸 1区画 1棟 12,252,213 千円 (94.8 %)	796戸 1区画 1棟 27,685,826 千円 (105.6 %)
戸建・ アパート事業	14戸 1区画 1棟 428,139 千円	157戸 1区画 3棟 7,429,907 千円 (124.0 %)	139戸 1区画 3棟 6,254,245 千円 (126.6 %)	32戸 1区画 1棟 1,603,801 千円 (113.9 %)
不動産 投資事業	1戸 1区画 1棟 37,856 千円	19戸 1区画 4棟 2,869,712 千円 (286.9 %)	18戸 1区画 4棟 2,826,090 千円 (264.5 %)	2戸 1区画 1棟 81,478 千円 (105.8 %)
シニア事業	95戸 1区画 1棟 3,823,624 千円	157戸 1区画 1棟 5,881,964 千円 (220.6 %)	32戸 1区画 1棟 1,329,615 千円 (154.6 %)	220戸 1区画 1棟 8,375,973 千円 (390.5 %)
合計	760戸 1区画 1棟 29,283,057 千円	861戸 1区画 7棟 31,126,187 千円 (100.5 %)	571戸 1区画 7棟 22,662,165 千円 (114.5 %)	1,050戸 1区画 1棟 37,747,079 千円 (126.5 %)

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格（販売代理物件においては販売代理手数料）の総額であり、共同事業物件におきましては、共同事業比率を考慮した戸数及び取扱高を記載しております。  
3 前連結会計年度より、報告セグメントを変更しており、前第3四半期連結累計期間については前年同四半期比を記載しておりません。